

2024年7月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年9月12日

上場会社名 株式会社ネオホーム 上場取引所 東
コード番号 172A URL https://www.neohome.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中 太郎
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理部部長 (氏名)松本 隆典 (TEL) 096(377)7707
定時株主総会開催予定日 2024年10月29日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2024年10月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期の業績(2023年8月1日~2024年7月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年7月期 | 1,554 | 33.3 | 36 | 98.8 | 26 | 69.9 | 18 | 96.0 |
| 2023年7月期 | 1,166 | △3.4 | 18 | △59.9 | 15 | △73.6 | 9 | △76.4 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年7月期 | 93.38 | — | 7.4 | 2.9 | 2.4 |
| 2023年7月期 | 47.63 | — | 4.0 | 2.2 | 1.6 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。
2. 当社は、2024年1月18日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
2023年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年7月期 | 1,073 | 263 | 24.5 | 1,315.51 |
| 2023年7月期 | 755 | 244 | 32.3 | 1,222.14 |

(参考) 自己資本 2024年7月期 263百万円 2023年7月期 244百万円

- (注) 当社は、2024年1月18日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
2023年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年7月期 | △328 | △51 | 295 | 171 |
| 2023年7月期 | 123 | △38 | △2 | 256 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|-------|------|------|---------------|------|------------|
| | 中間期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年7月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2024年7月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2025年7月期(予想) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |

3. 2025年7月期の業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|-------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,979 | 27.4 | 68 | 87.5 | 55 | 107.9 | 36 | 93.2 | 180.38 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 2024年7月期 | 200,000 株 | 2023年7月期 | 200,000 株 |
| 2024年7月期 | - 株 | 2023年7月期 | - 株 |
| 2024年7月期 | 200,000 株 | 2023年7月期 | 200,000 株 |

(注) 当社は、2024年1月18日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2023年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信（添付資料）3ページ「（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報) | 10 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

..

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化に伴い、個人消費やインバウンド需要の回復が進み、企業収益や雇用、所得環境が改善されるなど、緩やかな景気回復が見られました。一方で、不安定な国際情勢や円安の継続による原材料・エネルギー価格の高騰、物価上昇、さらには世界的な金融引き締めといった懸念から、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属する不動産業界においては、資材価格や賃金の上昇による建築コストの増加や、日本銀行の金融政策変更による政策金利の上昇に留意する必要がある状況が続いています。一方で、住宅ローンの長期金利は上昇傾向が見られるものの、短期金利は低水準で推移しており、不動産需要は引き続き堅調に推移しております。

このような環境の中、当社は2023年9月に熊本県八代市の総合住宅展示場にモデルハウスを出店し、営業エリアの拡大に取り組みました。また、テナントビル建築等の受注獲得や建売アパートの販売強化に注力し、業績向上に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は1,554,467千円（前期比33.3%増）、営業利益は36,673千円（前期比98.8%増）、経常利益は26,694千円（前期比69.9%増）、当期純利益は18,675千円（前期比96.0%増）となりました。

当社は、建設事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の概況の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は829,764千円（前事業年度末は519,574千円）となり、310,189千円増加しました。これは主に、仕掛販売用不動産が251,224千円、販売用不動産が135,614千円増加した一方で、現金及び預金が82,635千円減少したことによるものです。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は243,488千円（前事業年度末は236,285千円）となり、7,202千円増加しました。これは主に、建物が10,705千円、繰延税金資産が3,669千円増加した一方で、建設仮勘定が7,817千円減少したことによるものです。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は641,663千円（前事業年度末は352,256千円）となり、289,407千円増加しました。これは主に、短期借入金が増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が増加したことから減少したことです。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は168,485千円（前事業年度末は159,175千円）となり、9,309千円増加しました。これは主に、社債が増加した一方で、長期借入金が増加したことから減少したことです。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は263,102千円（前事業年度末は244,427千円）となり、18,675千円増加しました。これは、当期純利益18,675千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は171,560千円（前事業年度末は256,595千円）となり、85,035千円減少しました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は328,738千円（前事業年度は123,132千円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益27,085千円、減価償却費26,909千円、契約負債の増加額9,931千円の収入があった一方で、棚卸資産の増加額390,087千円の支出があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は51,666千円(前事業年度は38,261千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出44,833千円、定期預金の預入による支出3,000千円、保険の積立による支出2,807千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は295,369千円(前事業年度は2,600千円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純増額306,970千円、長期借入れによる収入199,200千円、社債の発行による収入49,426千円があった一方で、長期借入金の返済による支出239,736千円、社債の償還による支出15,000千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用や所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり緩やかに景気の回復が続くことが期待されていますが、円安の進行や物価上昇等に加え、世界的な金融政策の見通しが困難な状況となっており、依然として先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような状況のなかで、当社の主力事業である戸建住宅事業においては、熊本初となる新たな規格住宅をラインアップに加え、販路の拡大と販売力の強化に努めます。また、用地取得や建売販売については、引き続き積極的に進めてまいります。さらに、これまでの広告宣伝活動の計画や戦略を見直し、より集客に特化した手法を導入することで、SNS等を活用した顧客へのアプローチを一層強化してまいります。加えて、建築事業においては、半導体受託生産世界最大手であるTSMC(台湾セミコンダクター・マニュファクチャリング・カンパニー)が熊本に設立した日本法人JASM(Japan Advanced Semiconductor Manufacturing)の工場稼働開始や、それに伴うサプライヤー等の熊本県進出により、企業の雇用拡大に伴う人口流入が続き、住宅需要が今後も高い水準で推移すると見込まれるため、前期より開始した賃貸アパートの請負・販売に引き続き注力してまいります。

このような計画のもと、次期(2025年7月期)の業績見通しにつきましては、売上高1,979百万円、営業利益68百万円、経常利益55百万円、当期純利益36百万円を予想しております。

なお上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年7月31日) | 当事業年度 (2024年7月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 268,795 | 186,160 |
| 完成工事未収入金 | 53,133 | 90,927 |
| 契約資産 | 119,856 | 92,329 |
| 販売用不動産 | 53,232 | 188,847 |
| 仕掛販売用不動産 | - | 251,224 |
| 貯蔵品 | 1,689 | 890 |
| 未成工事支出金 | 2,535 | 6,583 |
| 前渡金 | 2,100 | 4,510 |
| 前払費用 | 3,014 | 5,242 |
| その他 | 15,216 | 3,049 |
| 流動資産合計 | 519,574 | 829,764 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 112,152 | 122,858 |
| 構築物（純額） | 22,178 | 23,118 |
| 機械及び装置（純額） | 692 | 610 |
| 車両運搬具（純額） | 21,228 | 17,006 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 2,932 | 3,470 |
| 土地 | 49,318 | 49,318 |
| 建設仮勘定 | 7,817 | - |
| 有形固定資産合計 | 216,320 | 216,382 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 3,383 | 3,460 |
| リース資産 | 2,529 | 1,897 |
| 無形固定資産合計 | 5,912 | 5,357 |
| 投資その他の資産 | | |
| 出資金 | 60 | 60 |
| 長期前払費用 | 1,002 | 1,463 |
| 繰延税金資産 | - | 3,669 |
| その他 | 12,989 | 16,553 |
| 投資その他の資産合計 | 14,052 | 21,747 |
| 固定資産合計 | 236,285 | 243,488 |
| 資産合計 | 755,859 | 1,073,252 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年7月31日) | 当事業年度 (2024年7月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 工事未払金 | 145,579 | 149,857 |
| 短期借入金 | 37,530 | 344,500 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 73,536 | 44,848 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,000 | 20,000 |
| 契約負債 | 27,149 | 37,081 |
| 未払金 | 27,498 | 11,448 |
| 未払費用 | 5,437 | 9,313 |
| 未払法人税等 | 104 | 10,459 |
| 未払消費税等 | 12,736 | 1,285 |
| 賞与引当金 | - | 1,731 |
| 預り金 | 11,988 | 10,443 |
| リース債務 | 695 | 695 |
| 流動負債合計 | 352,256 | 641,663 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 125,219 | 113,371 |
| 社債 | 20,000 | 45,000 |
| リース債務 | 2,144 | 1,449 |
| 資産除去債務 | 6,247 | 8,265 |
| 繰延税金負債 | 109 | - |
| その他 | 5,454 | 399 |
| 固定負債合計 | 159,175 | 168,485 |
| 負債合計 | 511,432 | 810,149 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 20,000 | 20,000 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 3,000 | 3,000 |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 221,427 | 240,102 |
| 利益剰余金合計 | 224,427 | 243,102 |
| 株主資本合計 | 244,427 | 263,102 |
| 純資産合計 | 244,427 | 263,102 |
| 負債純資産合計 | 755,859 | 1,073,252 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日) | 当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 1,048,765 | 1,174,576 |
| 兼業事業売上高 | 117,741 | 379,891 |
| 売上高合計 | 1,166,507 | 1,554,467 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 815,902 | 908,505 |
| 兼業事業売上原価 | 97,280 | 316,805 |
| 売上原価合計 | 913,183 | 1,225,310 |
| 売上総利益 | 253,324 | 329,157 |
| 販売費及び一般管理費 | 234,878 | 292,484 |
| 営業利益 | 18,445 | 36,673 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 7 |
| 受取配当金 | 4 | 4 |
| 解約金収入 | 1,680 | 1,940 |
| 助成金収入 | 395 | 15 |
| 補助金収入 | 364 | 50 |
| 還付金収入 | 261 | 31 |
| その他 | 155 | 111 |
| 営業外収益合計 | 2,862 | 2,159 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,461 | 10,021 |
| 支払保証料 | 846 | 1,052 |
| 社債利息 | 285 | 490 |
| 社債発行費 | - | 573 |
| 営業外費用合計 | 5,593 | 12,138 |
| 経常利益 | 15,715 | 26,694 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 391 |
| 特別利益合計 | - | 391 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | - | 0 |
| リース解約損 | 1,500 | - |
| 特別損失合計 | 1,500 | 0 |
| 税引前当期純利益 | 14,214 | 27,085 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,458 | 12,189 |
| 法人税等調整額 | 1,229 | △3,779 |
| 法人税等合計 | 4,688 | 8,410 |
| 当期純利益 | 9,525 | 18,675 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | 純資産合計 |
|-------------------------|--------|-------|----------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | | 株主資本合計 | |
| | | 利益準備金 | その他利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | |
| | | | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 20,000 | 3,000 | 211,901 | 214,901 | 234,901 | 234,901 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 当期純利益 | | | 9,525 | 9,525 | 9,525 | 9,525 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 9,525 | 9,525 | 9,525 | 9,525 |
| 当期末残高 | 20,000 | 3,000 | 221,427 | 224,427 | 244,427 | 244,427 |

当事業年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | 純資産合計 |
|-------------------------|--------|-------|----------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | | 株主資本合計 | |
| | | 利益準備金 | その他利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | |
| | | | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 20,000 | 3,000 | 221,427 | 224,427 | 244,427 | 244,427 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 当期純利益 | | | 18,675 | 18,675 | 18,675 | 18,675 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 18,675 | 18,675 | 18,675 | 18,675 |
| 当期末残高 | 20,000 | 3,000 | 240,102 | 243,102 | 263,102 | 263,102 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日) | 当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日) |
|--------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 14,214 | 27,085 |
| 減価償却費 | 17,593 | 26,909 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △1,500 | 1,731 |
| 受取利息 | △1 | △7 |
| 受取配当金 | △4 | △4 |
| 支払利息 | 4,461 | 10,021 |
| 社債利息 | 285 | 490 |
| 社債発行費 | - | 573 |
| リース解約損 | 1,500 | - |
| 固定資産売却益 | - | △391 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △29,763 | △37,794 |
| 契約資産の増減額(△は増加) | 87,506 | 27,527 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △24,305 | △390,087 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △110 | 4,277 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △6,761 | 2,033 |
| 契約負債の増減額(△は減少) | 15,955 | 9,931 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | 37,384 | - |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 13,052 | △11,450 |
| その他 | 9,323 | 8,260 |
| 小計 | 138,830 | △320,892 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6 | 11 |
| 利息の支払額 | △3,859 | △11,532 |
| リース解約に伴う支払額 | △1,500 | - |
| 法人税等の支払額 | △10,343 | △1,834 |
| 法人税等の還付及び還付加算金の受取額 | - | 5,508 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 123,132 | △328,738 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入れによる支出 | △3,000 | △3,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △29,195 | △44,833 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 400 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,464 | △1,000 |
| 保険の積立による支出 | △2,524 | △2,807 |
| その他 | △77 | △426 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △38,261 | △51,666 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日) | 当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日) |
|---------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 7,730 | 306,970 |
| 長期借入れによる収入 | 71,900 | 199,200 |
| 長期借入金の返済による支出 | △66,798 | △239,736 |
| 割賦債務の返済による支出 | △4,795 | △4,795 |
| リース債務の返済による支出 | △637 | △695 |
| 社債の発行による収入 | - | 49,426 |
| 社債の償還による支出 | △10,000 | △15,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,600 | 295,369 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 82,270 | △85,035 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 174,324 | 256,595 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 256,595 | 171,560 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、建設事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日) | 当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日) |
|----------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 (円) | 1,222.14円 | 1,315.51円 |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 47.63円 | 93.38円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載していません。

2. 2024年1月18日付けで普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

| 項目 | 前事業年度 (2023年7月31日) | 当事業年度 (2024年7月31日) |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益 (千円) | 9,525 | 18,675 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | - | - |
| 普通株式に係る当期純利益 (千円) | 9,525 | 18,675 |
| 期中平均株式数 (株) | 200,000 | 200,000 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。